令和５年度　国立赤城青少年交流の家教育事業　開催要項

あかぎ防災キャンプ（中学生）

主催	独立行政法人国立青少年教育振興機構　国立赤城青少年交流の家
趣旨	次代を担う人材の育成、防災意識と社会参画意識のさらなる向上を目指し、これからの防災・減災の担い手である中学生を中心とした防災キャンプを開催し、防災ジュニアリーダーを育成することを目的とする。
対象	中学校 1～３年生
定員	２０名程度 ※応募者多数の場合は抽選いたします。
日時	令和５年１１月３日（金・祝）～5日（日）
会場	国立赤城青少年交流の家（群馬県前橋市富士見町赤城山２７）
アクセス	自家用車：前橋市街地より３０分、関越自動車道　赤城 IC より２０分
参加費	３，５００円程度 内訳：食事代（非常食２回、野外炊事１回、食堂２回）、シーツ洗濯代、保険代、雑費 ※参加決定後にキャンセルや欠席となった場合には、一部キャンセル料が発生いたします。
募集期間	令和５年９月２９日（金）～ 令和５年１０月１３日（金）１７：００まで
応募方法	当施設のホームページの教育事業またはインフォメーションにアクセスして、WEB申し込みフォームにて応募してください。下記ＱＲコードからもお申し込みいただけます。 ※参加が決定した方には、詳細な案内をメールにてお送りいたします。 ※抽選を実施した場合には、締め切り１週間後を目処に、抽選結果を申込者全員にメールにてお知らせいたします。
後援	群馬県教育委員会、前橋市教育委員会
個人情報等の取扱いについて	ご記入いただいた個人情報は、「独立行政法人国立青少年教育振興機構が保有する個人情報の適切な管理に関する規程」等に基づき適切に管理し、この事業に関する事務及び当交流の家主催の事業案内の送付のみに使用し、法令等に定める場合を除いて第三者に開示することはありません。本事業中に撮影した画像・動画・制作物・感想文等を当交流の家・国立青少年教育振興機構・関係教育機関等の事業報告書・広報物・インターネット媒体(ホームページ等)へ使用することがありますので、ご了承ください。ご都合が悪い場合は事前にご連絡ください。
その他	プログラムや講師等については、予告なく変更することがあることを予めご了承ください。

◆主な日程

11/3	金	13:00	受付	アクティビティホール　※起震車体験はバス駐車場
		13:30	開講式	
		14:00	「防災講話」 「グループワーク①」 「起震車体験」 「避難所グッズ体験」	
		15:00		
		16:00	「避難所設営」	
		17:00	夕べのつどい	
		17:30	食事・休憩	アクティビティホール
		18:30	「防災ゲーム」	
		20:00	就寝準備 （入浴なし） 「避難所体験」	
		22:00	就寝	
11/4	土	6:00	起床	
			清掃	
		7:00	朝のつどい	
		7:30	食事・活動準備	アクティビティホール　※パッククッキングは屋根付き広場
		9:00	「風水害プログラム」	
		10:30	「パッククッキング」	
		14:00	休憩・「グループワーク②」	
			夕べのつどい	
		17:30	夕食・休憩	食堂
		18:30	「グループワーク③」 避難所撤去・片づけ	アクティビティホール
		20:00	移動	宿泊棟
			就寝準備 （入浴あり）	浴室棟・宿泊棟
		22:00	就寝	宿泊棟
11/5	日	6:00	起床	
			清掃	
		7:00	朝のつどい	
		7:30	朝食	食堂
		8:30	退所点検	宿泊棟
		9:00	「振り返り」 アンケート記入	アクティビティホール
		11:00	閉講式	

・避難所での生活を模擬体験することを目的としているため、アクティビティホールでの寝泊まり、非常食による食事、入浴の代わりにボディーシートで体を拭くなどのプログラムが含まれます。

・着替え、洗面用具など通常の宿泊に必要な持ち物に加えて、避難所生活に必要だと思うものを３つ持参してください。ただし、水、食料、貴重品は除きます。

◆主な内容

内容と形態	講師及び担当
「防災講話」「グループワーク①」 防災に関する講義を受け、避難所生活について話し合います。	群馬大学　教授 金井　昌信　氏
「起震車体験」「避難所グッズ体験」 地震体験車に乗り、実際の震度を体験します。また、室内にて、ワンタッチパーテーション、ダンボールベッド、パーソナルテント、仮設トイレを作成します。	前橋市防災危機管理課 職員
「防災ゲーム」 災害時に自分ならどう行動するかを考えるシミュレーションゲームです。	国立赤城青少年交流の家 職員
「避難所設営」「避難所体験」 ダンボール、銀マット、毛布などを使って、アクティビティホールに寝る場所を作って泊まります。１日目は宿泊棟に泊まりません。入浴はありません。	国立赤城青少年交流の家 職員
「風水害プログラム」 専門機関と連携して、特に風水害に関する防災について学びます。	前橋市消防局 職員
「パッククッキング」 限られた水と配給物資で調理を行います。ポリエチレンの袋を使ってカレーライス作りを行います。	国立赤城青少年交流の家 職員
「振り返り」 このキャンプで学んだことをどのように活かすか、災害時に自分ができることは何かをまとめ、発表します。群馬大学の金井教授からアドバイスをいただきます。	国立赤城青少年交流の家 職員

◆お問い合わせ先

独立行政法人国立青少年教育振興機構　国立赤城青少年交流の家
TEL:027-289-7224　FAX:027-289-7226　E-mail:akagi-kikaku@niye.go.jp
URL:https://akagi.niye.go.jp/　担当：杉山・竹内・中谷